



## 折り畳みワイヤレスキーボード

IC-BK06 Lite

取扱説明書

### パッケージ内容

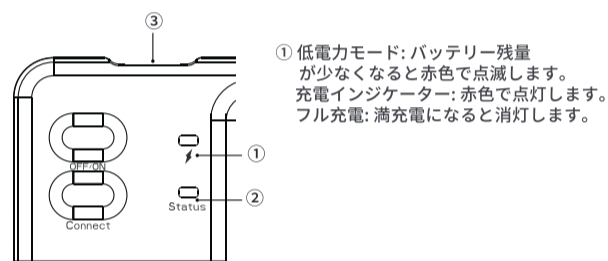
- 1 x ワイヤレスキーボード
- 1 x ホルダー
- 1 x マイクロUSBケーブル
- 1 x 取扱説明書

### 仕様

Bluetoothバージョン	Bluetooth 5.1
折り畳みサイズ	313.4 x 92.8 x 7.5mm / 12.34 x 3.65 x 0.3 in
受信距離	< 10 m / 32.8 ft
リチウム電池容量	110 mAh
充電時間	< 2 時間
連続使用時間	40 時間
待機時間	30 日
表面材質	ABS
裏面材質	PU

\*周波数帯域: 2402 MHz ~ 2480 MHz  
\*最大送信電力: 0 dBm

### インジケータ



- ② パワーオン/オフ: キーボードを開いて、電源スイッチをオンにします。電源インジケータが3秒ほど緑色で点灯した後消灯します。ペアリング: 「コネク」ボタンを押すとペアリングモードに入ります。ペアリングモード: 青色で点滅します。ペアリング完了: 自動的に消灯します。
- ③ マイクロUSB充電ポート: 充電用

注: 当キーボードはキャップロックインジケータが付いておりませんが、キャップロックキーで大文字・小文字の切り替えはできます。

### 操作手順

**ペアリングがうまくできないとき:**  
デバイスのBluetooth接続記録を削除してください。デバイスのBluetoothをオフにした後、再度オンにしてください。

#### a. ペアリング手順

##### 一台目のデバイスのペアリング

ステップ1. キーボードを開いて、電源スイッチをオンにします。ステップ2. 「Fn」+「Q」キーを押すとチャンネル1に入り、状態インジケータが素早く青色で点滅します。ステップ3. 「Connect」ボタンを押すと、状態インジケータがゆっくり青色で点滅し、ペアリングモードに入ります。デバイスのBluetooth機能をオンにして、使用可能なデバイスを検索します。ステップ4. 「iclever IC-BK06 Lite Keyboard」という名のBluetoothキーボードをクリックして接続します。ステップ5. 接続されると、状態インジケータが消灯します。

##### 二台目デバイスとペアリング

ステップ1. 「Fn」+「W」キーを押すとチャンネル2に入り、状態インジケータが素早く青色で点滅します。ステップ2. 「Connect」ボタンを押すと、状態インジケータがゆっくり青色で点滅し、ペアリングモードに入ります。ステップ3. 画面上のデバイス名から「iclever IC-BK06 Lite Keyboard」をクリックして接続します。ペアリングされた後、状態インジケータが消灯します。

#### 三台目デバイスとペアリング

ステップ1. 「Fn」+「E」を押すとチャンネル3に入り、状態インジケータが素早く青色で点滅します。ステップ2. 「Connect」ボタンを押すと、状態インジケータがゆっくり青色で点滅し、ペアリングモードに入ります。ステップ3. 画面上のデバイス名から「iclever IC-BK06 Lite Keyboard」をクリックして接続します。ペアリングされた後、状態インジケータが消灯します。

#### b. 接続された三つのデバイスを切り替えるには?

「Fn」+「Q」/「W」/「E」を同時に押して切り替えます

#### c. 接続されているチャンネルを再ペアリングするにはどうしたら良いですか?

チャンネル1 (またはチャンネル2または3) をデバイス1とすでに接続して、ほかのデバイスをチャンネル1と接続したい場合、次の手順で操作してください。ステップ1. 「Fn」+「Q」キーを押すとチャンネル1に入ります。ステップ2. 「Connect」ボタンを押すと、状態インジケータが青色で点滅し、ペアリングモードに入ります。デバイスのBluetooth機能をオンにして、使用可能なデバイスを検索します。ステップ3. 「iclever IC-BK06 Lite Keyboard」という名のBluetoothキーボードをクリックして接続します。ステップ4. 接続されると、状態インジケータが消灯します。

#### ご注意:

1. 再接続機能: キーボードの電源をオンにすると、最後に使用したデバイスと自動的に接続します。(接続デバイスのBluetooth機能をオンにしてください)
2. ペアリングに失敗した場合は、デバイスからペアリング履歴を削除し、上記の手順を再度試してみてください。

### キーボード機能

\* AndroidまたはiOSデバイスのショートカットキーを有効にするには、F1-F12キーを押すと有効に出来ます。  
\* Windowsデバイスで、ショートカットキーを有効にするには、Fn+shift+F1-F12キーを押すと有効に出来ます。

ファンクションキー	iOS	Android	Window	Windows
使用方法	Fn+を押す	Fn+を押	Fn+を押す	Fn+Shift+を押す
	ホーム	ホーム或いはN/A	ウェブブラウザ	F1
	検索	ブラウザで検索 あるいはN/A	ブラウザで検索	F2
	明るさダウン	明るさダウン	明るさダウン(Win10)	F3
	明るさアップ	明るさアップ	明るさアップ(Win10)	F4
	曲戻し	曲戻し	曲戻し	F5
	再生一時停止	再生一時停止	再生一時停止	F6
	曲送り	曲送り	曲送り	F7
	静音	静音	静音	F8
ご注意: 	ボリューム-	ボリューム-	ボリューム-	F9
	ボリューム+	ボリューム+	ボリューム+	F10
	スクリーンショット	スクリーンショット	スクリーンショット	F11
	ロックスクリーン	ロックスクリーン	N/A	F12

特別キー	iOS	Android	Windows
Fn+	チャンネル切替機能 「Fn」+「Q」キーを押して、Bluetoothチャンネル1に入ります。 「Connect」ボタンを押して、当該チャンネルのペアリングモードに入ります。		
Fn+	チャンネル切替機能 「Fn」+「W」キーを押して、Bluetoothチャンネル2に入ります。 「Connect」ボタンを押して、当該チャンネルのペアリングモードに入ります。		
Fn+	チャンネル切替機能 「Fn」+「E」キーを押して、Bluetoothチャンネル3に入ります。 「Connect」ボタンを押して、当該チャンネルのペアリングモードに入ります。		
Fn+	**iOSとiPadOSに対応。「Fn」+ を押して、iPhoneとiPadの「キーボードディスプレイ」キーとして機能します。		
Fn+	Winの場合、「Fn」+ を押して、「無変換」キーとして機能します。 注: iOS/iPadOS/Mac OSの場合、「Fn」+ を押して、「英数」キーとして機能します。		
Fn+	Winの場合、「Fn」+ を押して、「変換」キーとして機能します。 注: iOS/iPadOS/Mac OSの場合、「Fn」+ を押して、「かな」キーとして機能します。		
Fn+	windowsのみ使用可能。「Alt」+ を押して有効になります。		
Fn+	Esc	Esc	Esc
Fn+	前のページ (iOS10では機能しません)	前のページ	前のページ
Fn+	次のページ (iOS10では機能しません)	次のページ	次のページ
Fn+	行頭 (iOS10では機能しません)	行頭	行頭
Fn+	行末 (iOS10では機能なし)	行末	行末

### 言語切り替え

iOS 8 or below: Cmd + Space  
iOS 9 or above: Ctrl + Space  
Samsung Android: Shift + Space  
Google Android: Ctrl + Space  
Windows: Cmd + Space / Ctrl + Shift  
注意: Androidの場合、上記をショートカットキーで切り替えできない可能性があります。切り替えできない場合、お使いの入力アプリと端末情報を弊社までお問い合わせください

### 重要事項—入力言語設定

本製品は多国言語対応のため、ご使用前に必ず日本語設定してください。  
1. iOSデバイスの場合  
設定>一般>キーボード>キーボード>新しいキーボードを追加>日本語を選択  
2. Samsung Androidデバイスの場合  
設定>コントロール>言語と文字入力>Samsungキーボード>入力言語を選択>日本語を選択  
3. Androidデバイスの場合  
設定>言語と文字入力>物理キーボード>キーボードレイアウト設定>日本語を選択  
4. Windowsデバイスの場合  
コントロールパネル>時間・言語・地域>日本語を選択

### 対応システム

- iOS 6.0以後
- Mac OS X v10.6 to Mac OS X v10.12以後
- Windows XP / Vista / 7 / 8 / 10
- Android 3.0 and above with Bluetooth HID profile (スマートフォンやタブレット)
- 本製品はSamsung Smart TV (UE37E5500, UE55KU6400U, UE48JU6400), Mac mini and Nokiaスマホには対応できませんので、ご了承ください。

### 省エネモード

30分間操作しない場合、キーボードが自動的にスリープモードに入ります。再起動するには、任意のキーを押して、3秒ほどお待ちください。

### カスタマーサービス

Eメール: support@iclever.co.jp

### 充電

1. 付属されるUSB充電ケーブルを使って充電してください。ケーブルの一端をUSBチャージャーと接続し、もう一端をキーボードに接続してください (USBチャージャーは別売りです)。
2. 充電中電源インジケータが赤色で点灯します。充電が完了までの2時間がかかります (入力: DC 5V/500mA)

### FAQ

- Q. 機器と接続できない**  
A. ステップ1. 下記の手順に従って操作してください。  
● お使いのデバイスのBluetooth接続履歴を削除してください。削除後、お使いのデバイスを再起動してください。  
● お使いのデバイスのBluetoothをオフにした後、再度オンにしてください。  
● キーボードを30分程充電してください。  
● お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。(30cm以内)  
● ご使用の際に周囲の金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけてください。(20 cm以上)  
(例) 以下のものから遠ざけるようにします:  
● 無線波を放出するデバイス: 電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、ワイヤレススピーカー、ガレージドアオープナー、WiFiルーター  
● コンピュータの電源  
● 強いWiFi信号  
● 金属または壁内の金属配線  
ステップ2. 「ペアリング手順」に従って再接続をしてください。

**Q. Windowsでボタンを押すと、1を押したときに11111などの問題が発生します。**  
[Windowsのスタート]→[設定]→[簡単操作]→[キーボード]→[フィルターキー機能の使用]をオンにします。

**Q. Macでボタンを押すと、1を押したときに11111などの問題が発生します。**  
システム環境設定→アクセシビリティ→キーボード→ハードウェアオプション「スロキーを有効にする」のチェックを外します。

### Q. 入力の遅延が起こる。または、頻繁にBluetoothデバイスとの接続を切断される。

1. お使いのデバイスを再起動してください。
2. お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。(30cm以内)
3. ご使用の際に周囲の金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけてください。(20 cm以上)  
(例) 以下のものから遠ざけるようにします:  
● 無線波を放出するデバイス: 電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、ワイヤレススピーカー、ガレージドアオープナー、WiFiルーター  
● コンピュータの電源  
● 強いWiFi信号  
● 金属または壁内の金属配線  
4. 金属でできた机の上でキーボードを使用しないでください。  
5. キーボードを30分程充電してください。バッテリー残量が少ないと、接続性と全体的な機能に悪影響が出る場合があります。  
6. 遅延の原因となる更新プログラムがバックグラウンドで実行されていないかを確認してください。  
7. オペレーティングシステム(OS)が最新であることを確認してください。  
8. 同様の問題が起こるか、別のコンピューター/スマートフォン/タブレットで接続と入力をお試しください。